

2011年3月14日 APU 常務会
 2011年3月15日 APU 部次長会議
 2011年3月15日 大学評議会
 2011年3月22日 大学評議会

APU2020 意見集約まとめ

APU2020に関する意見集約については、Web、関東校友会との懇談会（2月5日実施）、APU-Club・国内学生父母の会運営委員会（2月19日実施）、各オフィスの業務会議などを通じて行った。主な意見としては、FD活動の重要性や教学の柱立てなど教学改革に関わる課題、APUの特長を生かした研究の推進などが出されており、これらについては、第3期計画の具体的課題として位置づけられるものであるため、各部、各オフィスにおいて計画を実践していくなかで生かしていくこととしたい。

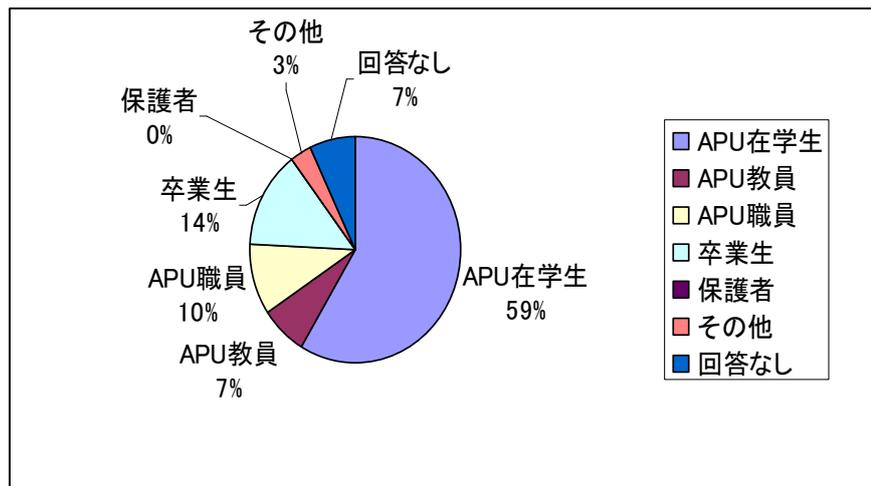
今次の議論を通じて修正した点は、ビジョンを策定するにあたっては、全構成員が共感し、一致できるものが必要であり、APU開学宣言の基本理念である「自由・平和・人間性」を前面に押し出したことである。

また、APUは教育に重点を置くべきであり、研究、社会貢献には言及する必要はないとの意見も頂戴したが、大学の使命は、学校教育基本法の第83条において「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。大学は、その目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」と定められており、教育、研究、社会貢献は、それぞれが相乗効果を生み出すものであり、決して切り離すことができないものである。また、「アジア太平洋学」の構築は、APUの基本理念の大きな柱であり、教育、研究、社会貢献のそれぞれに対するウエイトのかけ方については、大学によって差はあったとしても、ビジョンの項目から除外することはできないと判断した。

1. Webからの意見集約

(1) 基本情報

所属別人数	
	人数
学生	17
教員	2
職員	3
卒業生	4
その他	1
回答なし	2
合計	29



(2) 意見内容について

1) 教育に関して

- ・ 授業内容に関する改善要望
- ・ 教員の質に対する改善要望
- ・ 学生の質（国内学生）に対する改善要望

2) 研究に関して

- ・ 経済や公共政策に関する大学院の設置
- ・ APU の特色を活かす研究への要望（新規研究分野の開拓）

3) 社会貢献に関して

- ・ APU の理念である「自由・平和・人間性」を積極的に発信する

4) その他

- ・ 「教育・研究・社会貢献」を並列に列挙するよりも、優先順位を示すべきとの意見

2. 校友からの意見集約

- ・ 海外での就職・進学支援の要望
- ・ APU の個性を生かした教育・研究の展開の必要性

3. 父母の会からの意見集約

- ・ APU の基本理念である「自由・平和・人間性」という崇高なミッションを全面に打ち出す必要がある。
- ・ 校友のネットワークをはじめ、これまでの 10 年間で築き上げてきた財産を次の 10 年に向けて生かすべきである。

以上